

団体名	特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション
プロジェクト名	ロケ撮影を支える中核人材育成事業ーフィルムコミッション人材の育成により、映像制作基盤を強化するー

基本情報			
対象分野	映像	対象となる職種	フィルムコミッションおよびロケ撮影に関わる周辺人材等

プロジェクトの概要（案）

映画やアニメ等幅広い作品のロケ撮影の受入を担うフィルムコミッション（FC）は、コンテンツ制作を地域で支える重要な役割を担っている。本事業は、FC人材をコンテンツ制作・発信を支える中核的専門人材として位置付け、大学機関との連携による入口形成、OJT・インターンによる実務育成、国際専門機関との連携による高度化を一体的に行う。さらに、国際共同製作の促進や海外進出を見据えた人材育成を通じて、人材の育成から活用までの循環を構築し、持続的な制作基盤およびエコシステムの形成を図る。

具体的な人材ニーズ、またはニーズが生じる見込み

ニーズ：ロケ撮影を担う中核的専門人材および周辺人材の確保・育成
FCの実務は主に自治体や外郭団体等の職員が担っているが、1団体あたりの専任職員数は約0.7人と人材不足が課題となっており、ロケ撮影を支える人材の確保・育成と受入体制の強化が求められている。

【中核人材】

- ・ロケ撮影受入を担う専門人材の育成・高度化
- ・国際共同製作や海外展開に対応できる人材の専門性強化

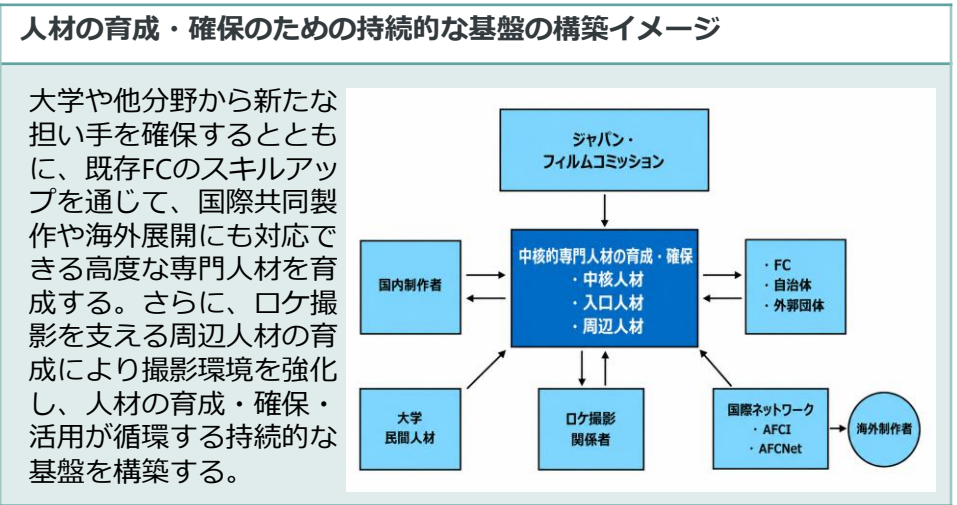
【入口人材】

- ・大学連携による若手人材の参入
- ・制作現場に接続可能な人材の裾野拡大
- ・観光、まちづくり等の他分野からの人材参入

【周辺人材】

- ・広く関係する人材の育成・ロケ撮影への理解促進
- ・地域における持続的な撮影受入体制の強化

- 期待される成果や波及効果**
- ・中核人材30～50人の育成による受入体制の強化
 - ・中核人材候補、周辺人材300～500名の育成によるロケ撮影等の理解促進ならびに裾野の拡大
 - ・制作・地域を含む人材循環の形成
 - ・ロケ撮影環境の改善による映像制作の質の向上
 - ・国際共同製作および海外作品の誘致、海外展開の促進
 - ・地域における撮影受入体制の高度化と産業基盤の強化



目標達成までのロードマップ（案）

1年目

2年目

3年目

■ 1年目（リサーチ・設計・試行）

- 【中核人材】
 - FC担当者向け実務研修の設計・試行
 - 国際機関等と連携した人材育成プログラムの調査・検証
- 【入口人材】
 - 大学等と連携した講義・インターンの試行
- 【周辺人材】
 - 制作側・自治体等への理解促進と地域連携体制の構築
- 【育成人材の出口整備】
 - FCの雇用実態・人材ニーズの調査

■ 2年目（実証・拡大）

- 【中核人材】
 - FC担当者向け実務研修の本格実施・地域展開
 - 国際共同製作や海外展開に対応する高度化プログラムの実施
- 【入口人材】
 - 大学連携の拡大とインターンの本格実施
- 【周辺人材】
 - 制作・観光・地域分野との連携強化と現場活用の促進
- 【育成人材の出口整備】
 - 人材マッチングモデルの設計・実証と関係団体との連携

■ 3年目（全国展開・定着）

- 【中核人材】
 - FC人材育成の全国展開と高度化の定着
 - 国際共同製作や海外展開に対応する実践的人材育成の推進
- 【入口人材】
 - 大学連携の全国展開と継続的な人材供給モデルの確立
- 【周辺人材】
 - 地域の撮影受入体制の高度化と人材活用の定着
- 【育成人材の出口整備】
 - エコシステム形成
- 【育成人材の出口整備】
 - 人材活用・マッチングモデルの実施・検証

実施体制（案）

業界ネットワーク

業界団体会員

- 地域との相互理解に向けた連携
- 国際共同製作へ向けた連携

国際ネットワーク団体
AFCI(国際フィルムコミッショナーズ協会)
AFCNet(アジアFCネットワーク)

連携
協力

ジャパン・フィルムコミッション(JFC)
(本事業受託者)

法務アドバイザー

事業アドバイザー/講師
・JFC理事
・JFCタスクフォース
・エリアマネージャー

連携
協力

協力機関・団体

FCおよび自治体
・JFC会員135団体

大学等の教育機関

周辺関係団体
・通訳案内士団体
・旅行業団体